

Miele

NOVOTRONIC

取扱説明書 洗濯機 W 930

この説明書は資源および環境保護のため非木材紙を使用しております。

J

M.-Nr. 04351 591

目 次

	ページ
各部の名称	3
機能と名称（操作パネル部）	5
正しく安全に使うための注意	7
省エネのための上手な使い方	10
初めてご使用になる前に	11
洗濯の準備	12
洗濯物の入れ方	14
洗剤の入れ方	15
柔軟仕上げ剤の入れ方、糊付け方法	16
標準コースのお洗濯	17
お好みでのお洗濯 1	19
プログラムの選び方	20
プログラム進行表	22
お好みでのお洗濯 2	24
お好みでのお洗濯 3	25
特別プログラムの使い方	27
お掃除とお手入れ（クリーニング&ケア）	30
故障？と思う前に	34
チャイルド・セーフティ・キャッチ	40
据え付け（輸送用固定部品の取り外し）	41
据え付けのご注意／転居される場合	43
アフターサービスと保証について	44
仕様	45

〔輸送用梱包資材には、環境にやさしい素材を使用しております。〕

当社が輸送用に使用している梱包資材は、再生素材をできるだけ使用し、ゴミの削減、環境保存に積極的に取り組んでおります。

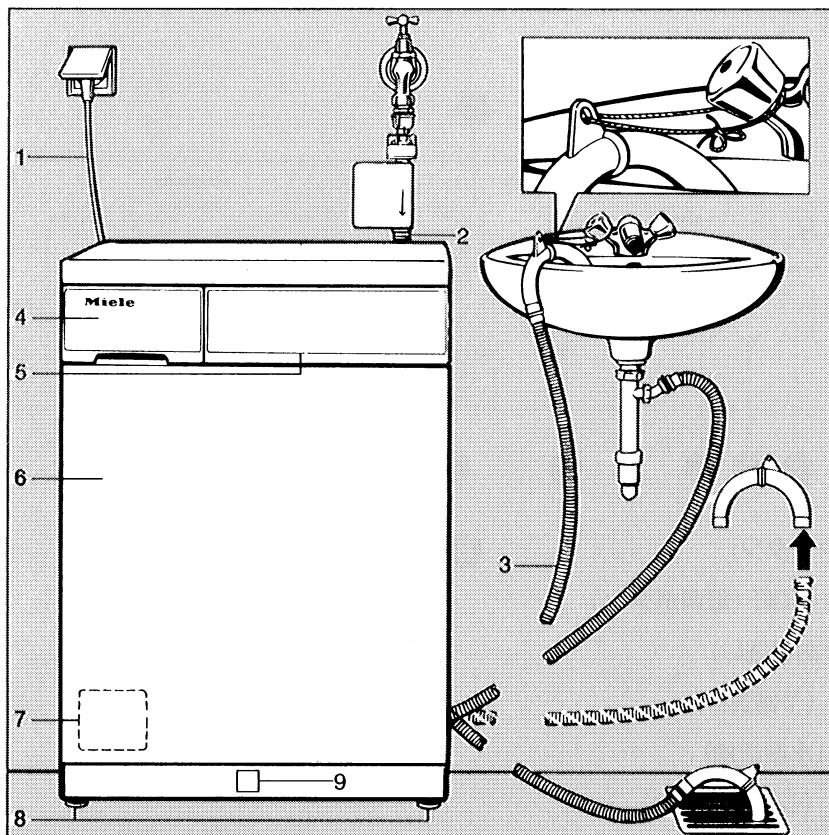
- ダンボールは、再生紙を使用
- 発泡スチロールは、CFC を含まないポリスチレンを使用
- 木枠は、化学薬品などで処理されていない廃材を使用

◎ 梱包資材のリサイクルにご協力ください。

梱包資材は、様々な再生商品の原料として再利用できます。

地域のリサイクル・ゴミ回収に、ご協力ください。

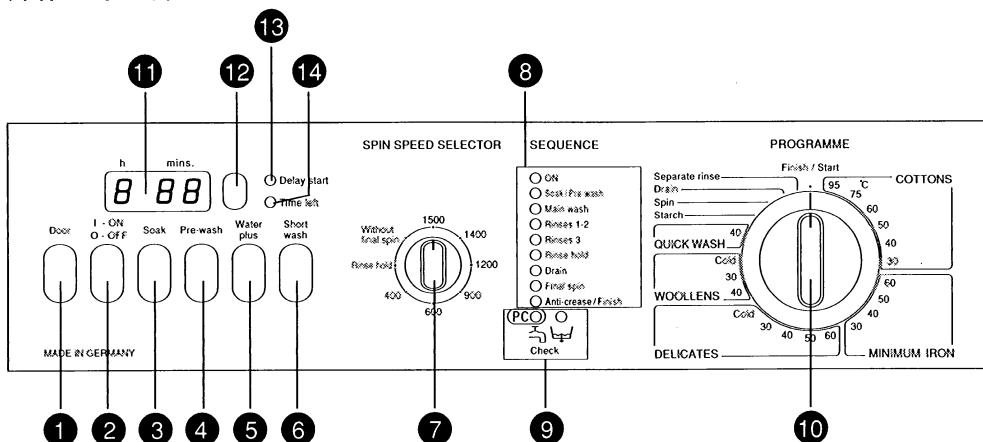
※ 古い洗濯機（機械）にもリサイクル可能な材料が含まれている場合があります。
地域の回収業社の方とご相談ください。



- 1 = 電源コード
- 2 = 給水ホース
- 3 = 排水ホース
- 4 = 洗剤ディスペンサー
- 5 = 操作パネル
- 6 = ドラム扉
- 7 = 排水点検口
- 8 = 高さ調節脚
- 9 = 水抜きホース
ドア手動開放レバー

各部の名称

操作パネル部



- ① Door (ドアボタン)
- ② I-ON/O-OFF (電源ボタン)
- ③ Soak (つけおき洗い)
- ④ Pre-wash (予備洗い)
- ⑤ Water plus (水量増加)
- ⑥ Short wash (シヨート洗い)
- ⑦ SPIN SPEED SELECTOR (脱水切替えセクター)
- ⑧ SEQUENCE (進行表示ランプ)
 - ON (電源)
 - Soak / Pre - wash (つけおき洗い／予備洗い)
 - Main wash (本洗い)
 - Rinses 1 - 2 (すすぎ洗い)
 - Rinses 3 (すすぎ洗い、柔軟仕上げ剤投入)
 - Rinse hold (排水ストップ)
 - Drain (排水)
 - Final spin (最終脱水)
 - Anti - crease / Finish (しわ防止／終了)
- ⑨ Check (エラー表示ランプ)
- ⑩ PROGRAMME (プログラムセクター)
- ⑪ 時間表示 (h = 時間、mins = 分)
- ⑫ タイマー設定ボタン
- ⑬ Delay start (タイマーランプ)
- ⑭ Time left (残時間ランプ)

機能と名称（操作パネル部）

① Door（ドアボタン）

- ドアを開ける時に押します。

② I-ON/O-OFF（電源ボタンON/OFF）

- 電源の入り切りをします。

③ Soak（つけおき洗い）

- 汚れのひどい洗濯物や汚れが乾燥している洗濯物を洗う場合。
- 2時間のつけおき。
- 「COTTONS」「MINIMUM IRON」「DELICATES」プログラムに対応。

④ Pre-wash（予備洗い）

- ひどい汚れやしみのついた洗濯物を洗う場合など、予備洗いを行いたい時に押します。
- 「COTTONS」「MINIMUM IRON」「DELICATES」プログラムに対応。
- 洗剤メーカーの指示に従って、区画「J」に洗剤を入れてください。

⑤ Water plus（水量増加）

- 特にデリケートな洗濯物を洗う時など多めの水で洗いたい場合。
- 洗剤を多く使いたい場合。「COTTONS」「MINIMUM IRON」「QUICK WASH」プログラムに対応。
- 特にすすぎをよくしたい場合は、高水位プログラムがあります。（特別プログラムP27参照）

⑥ Short wash（ショート洗い）

- 軽い汚れの洗濯物を洗う場合。
- 「COTTONS」「MINIMUM IRON」「DELICATES」プログラムに対応。

⑦ SPIN SPEED SELECTOR（脱水切替えセクター）

1500～400

- ドラムの脱水回転速度を毎分1500～400回転まで調節できます。

Rinse hold（排水ストップ）

- 最後のすすぎが終了した状態でストップし、排水・脱水は行われません。
- 「Rinse hold」は、洗濯終了後すぐに洗濯物を干さない場合に、すすぎ水につけておくことで衣類がしわになるのを防ぐことができます。また、デリケートな洗濯物を脱水したくない場合などに便利です。
- 排水する場合はプログラムセクターを「Drain」にしてください。



Without final spin（脱水なし）

- 脱水させたくない場合は、脱水切替えセクターを「Without final spin」に合わせます。

⑧ SEQUENCE（進行表示ランプ）

- プログラムの進行を表示します。
- 「ON」は電源が入っている時に点灯。
- 「Soak / Pre-wash～Anti-crease / Finish」はお洗濯の進行状況をランプ表示。

⑨ Check（エラー表示ランプ）赤色のLEDが点滅

-  給水不良
-  排水詰り

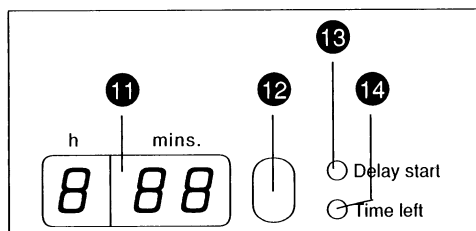
⑩ PROGRAMME（プログラムセクター）

- 洗濯物に合わせて洗濯プログラムを選びます。（P20 参照）

機能と名称（操作パネル部）

予約タイマーと残時間表示

- ⑪ = 時間表示 (h = 時間、mins = 分)
- ⑫ = タイマー設定ボタン
- ⑬ = Delay start (タイマーランプ)
- ⑭ = Time left (残時間ランプ)

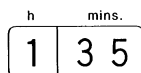


⑪ タイマー予約の場合は設定時間を表示

- 30分から最大9時間30分まで遅らせることができます。

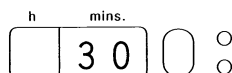


- 運転中は残りの洗濯時間を表示します。



⑫ タイマー設定ボタン

- タイマー設定ボタンを1回押すと「30」分が表示されます。



- 表示時間は1分ごとにカウントダウンされます。
- 最大9時間30分の表示を過ぎると表示は消えます。

⑬ Delay start (タイマーランプ)

- タイマーを予約し、プログラムセレクトを選択するとランプが点灯します。



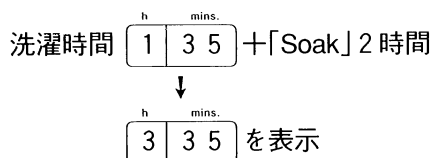
⑭ Time left (残時間ランプ)

- 通常運転中及び、タイマー予約時間が過ぎてプログラムがスタートしている場合に点灯。



「時間表示窓」には残りの洗濯時間が表示されます。

- 「Soak」機能を使用した場合は、洗濯時間+「Soak」の2時間がプラスされた時間が表示されます。



- 「COTTON」プログラムではプログラムスタート後(残時間表示後)、洗濯物のタイプと布量により運転中に残時間の表示が変わることがあります。

- 予約タイマーを使用する場合の洗濯方法は「P24」の「お好みでのお洗濯2」を参照してください。

正しく安全に使うための注意

警告

この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

注意

この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性及び物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

ここに示した注意事項は製品を安全にお使いいただき、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するため色々な絵表示を使用しています。内容をよく理解してから本文をお読みください。



一般的に重要な注意事項



潜在的な危険・警告・注意



感電注意



機器に損害を与える可能性のある場合



高温注意



分解禁止



電源プラグに関する注意



水場、湿気の多い場所での使用禁止

警告



必ずアースを取りつけてください。故障や漏電の時に感電する恐れがあります。

(電気工事士の有資格者が第3種接地工事をするよう法令で定められています。)



電気工事はすべて電気工事設備技術基準に準じて行ってください。



床面強度が十分であり、できるだけ湿気の少ない場所に水平に設置してください。



修理技術者以外の方は絶対に分解したり、修理・改造は行わないでください。



長期間ご使用にならない時は、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。(絶縁劣化による感電・漏電・火災の原因になります。)

















脱水ドラムが完全に止まるまでは、危険ですから絶対に手を入れないでください。特にお子様にはご注意ください。(ゆっくりした回転でも洗濯物が手にまきついてケガをする恐れがあります。)



お手入れの際などに本体各部に水をかけないでください。

正しく安全に使うための注意

注 意

-  小さなお子様には操作させないでください。お子様やお年寄りがご使用になる場合には十分ご注意ください。
-  はじめてご使用になる前には、取扱説明書をよく読み正しくご使用ください。
-  ドラム扉をしっかりと閉めてください。
-  室温が0℃以下となる部屋には、この洗濯機を設置しないでください。凍ったホースが圧力で破壊する恐れがあります。電子コントロール・システムの機能が、0℃以下では損なわれる恐れがあります。
-  洗濯機の背面の輸送用固定部品が取り外されていることを確認してください。(P41参照)
輸送用固定部品が付いたままでご使用になりますと、異常振動をおこし本体が移動したり破損する恐れがあります。
-  風呂場等、湿気の多い場所への設置はお避けください。
-  この製品は一般家庭用ですので、業務用として使用しないでください。
(このような使用は保証の対象外となります。)
-  ドアやパネルに無理な力や衝撃を加えないでください。破損・故障の原因になります。
-  鋭利なものでボタンスイッチを押さないでください。破損や故障、誤作動の原因になります。
-  洗濯機を適切に保守し、故障のある部品は純正部品と交換してください。
-  使用後は必ず止水栓を閉めてください。
-  お手入れの際には必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。又、濡れた手で抜き差ししないでください。感電やケガをする恐れがあります。
-  排水ホースをしっかりと固定してください。ホースから流れ出る水の力でホースが排水口から抜けないようにしてください。水浸しになる恐れがあります。
ホースを洗面台の中にひっかけて取付ける時は洗面台の中から水が溢れないことを確認してください。
-  チャイルド・セーフティ・キャッチ
子供が洗剤ディスペンサーを開けないようにロックできます。
(P40参照)

正しく安全に使うための注意



必ず専用コンセントをご使用ください。(単相 200V、20A、アース付き)



取扱説明書及び保証書は大切に保管してください。



衣類についている取扱い絵表示に、機械で洗濯が可能であるとメーカーが表示している製品だけを洗ってください。



動かなくなったり、異常がある場合は事故防止のためすぐに電源プラグを抜いて、お買い求めの販売店に必ず点検・修理を依頼してください。



溶剤を含んでいる洗剤はこの洗濯機には使用しないでください。もし使用すれば部品に損害を与え、また、有害な煙やガスを発生させ火事や爆発の危険性もあります。



溶剤を含んでいる洗剤につけ置きしていた衣類は、洗濯機で洗う前にきれいな水ですすいで溶剤を落としてください。



染色剥離剤は使用しないでください。洗濯機に損傷を与える恐れがあります。



染色は、洗濯機での使用に適していると明記されている染料を使ってください。常に染料メーカーの指示を守ってください。

染色をした場合は必ず洗濯機をカラ洗いでください。(P11参照)



給水・排水ホースの裂け目、よじれ、へこみ等がある場合は、水漏れが生じる恐れがあります。ホースを定期的に点検し、必要であれば、新しいものと交換してください。

省エネのための上手な使い方

機器の省エネ機能

この洗濯機の特徴は、ミール・ハイドロマチック・システムです。このシステムは洗濯物の布地のタイプや洗濯物の量に応じて適切な水量を自動的にコントロールします。

- ハイδροマチック・システムとエコウォッシュ・システムの採用で、洗浄効果を下げることなく水、電気、洗剤を節約します。
- 洗濯量センサーが、衣類の種類や分量（1 kg から 5 kg）に応じて、水と電気をコントロールします。
- 毎分 1500 回転の高速脱水により、乾燥時間を短縮。乾燥機を使用する場合は、電気の節約に役立ちます。
- 汚れがひどいものや汚れが乾燥したものを洗濯するときは、「Soak」機能（つけおき洗い）を使用すると本洗いの温度を下げて洗濯でき、さらに電気を節約することができます。

節約のための工夫

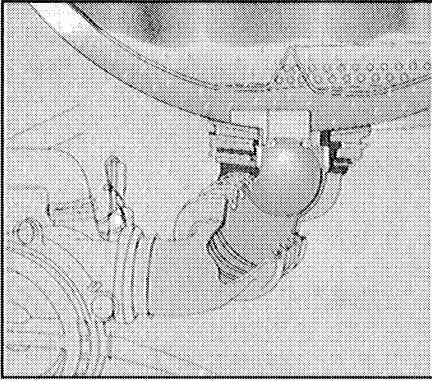
資源の節約と環境保護にも配慮し、最も経済的で効果的に洗濯するためには次のポイントに注意してください。

- できるだけまとめ洗いを！
最大洗濯容量以下なら一度に洗う量が多いほど、水や電気の節約になります。
（洗濯容量については P21 参照）
- 入れ過ぎにご注意！
洗濯物を入れ過ぎますと洗浄能力が低下します。
- 洗剤の適量を守って！
洗剤メーカーの指示する適量以上は使用しないでください。
- ちょっとした工夫で洗濯上手に！
 - ・ 色落ちしやすいと思われる洗濯物は、衣類についている取扱い絵表示よりも少し低い温度設定を選んでください。
 - ・ 低い温度設定を選んだ場合は「Short wash」機能を同時に選ばないでください。
 - ・ 軽い汚れの洗濯物は「Short wash」機能で洗ってください。
（温度を下げないほうが洗浄効果がおちません）。

初めてご使用になる前に

ボール・バルブ機能のセット方法

初めて洗濯機をご使用になる前に、必ずボール・バルブ機能をセットしてください。ボール・バルブは、洗濯槽から排水経路に洗剤が流出するのを防ぎ、洗剤の無駄を防ぎます。(エコウォッシュ・システム)




● ボール・バルブを以下のようにセットしてください。

1. 洗濯物を入れないでください。
2. 電源ボタンを押す。(I-ON)
3. プログラムセレクターで、「Starch」プログラムを選ぶ。
4. ドラムがまわりはじめたら、プログラムセレクターを「Drain」に合わせる。
5. 「Drain」が終了すると「Anti-crease / Finish」ランプが点灯。
6. プログラムセレクターを「Finish / Start」に戻す。
7. 電源ボタンを「OFF」にする。


これでボール・バルブ機能がセットされました。

ドラム内の洗浄方法

! 初めて洗濯機をご使用になる前に、必ず1度カラ洗いを行ってください。

1. 少量の洗剤を、洗剤ディスペンサーの区画  に入れる。
2. 電源ボタンを押す。(I-ON)
3. 「Short wash」ボタンを押す。
4. プログラムセレクターを「COTTONS 60℃」に合わせる。

このプログラムが終了すると、洗濯槽は洗浄されます。

 ご使用になる前に背面の輸送用固定部品が取り外してあるか確かめてください。(P41参照)

洗濯の準備

洗濯物を次の内容に従って、より分けます。

- 衣類についている取扱い絵表示
- 色の定着性（→色落ちの度合い）
- 衣類の種類
- 汚れの程度

汚れのひどい物は「Soak」、「Pre-wash」を使うと効果的に洗うことができます。

衣類についている取扱い絵表示

下記の取扱い絵表示は通常、衣類のラベルに書かれています。洗濯方法、最高温度、脱水方法等を表示しています。この洗濯機の、基本プログラムに対しての取扱い絵表示は以下の様になっています。参考としてください。（P20 参照）

コットン（綿）				
ミニマム・アイロン				
デリケート				
ウール				

ウール

- ! 下のラベルは、機械で洗え、かつ特別なウールプログラムでのみ、洗えることを表示している唯一のウールラベルです。



- ! 衣類は水につけたり、洗濯して乾かすだけで縮むものがありますのでご注意ください。

各種の衣類を一緒に洗濯する場合

- ! 新しい衣類は、しばしば染料を過度に含んでいますので、他の衣類と一緒に洗わないでください。また、新しいものは数回、別にして洗ってください。

- ! 様々な種類の衣類を混ぜて洗濯する時は注意してください。縮んだり、他の衣類に色が移ったり、変色したりする恐れがあります。

その他の絵表示

手洗い



洗濯不可



ドライクリーニング



ドライクリーニング不可

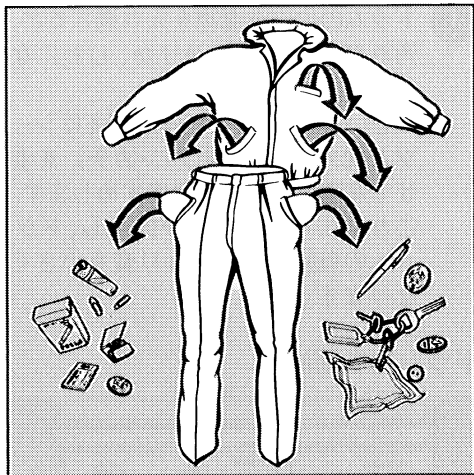


塩素漂白に適している



塩素漂白は不可





△ ポケットの中に入っているものは全部取り出してください。全てのファスナーは閉めてください。
(金属類が衣類を傷つけます。)

- 汚れのひどい部分は、事前に洗剤をつけて洗ってください。また、汚れを落とした後、よくすすぎ、必要なら少し脱水してください。
- 小さな洗濯物はネットの中に入れて洗ってください。
- シミのあるものはその落とし方についてクリーニング店等にご相談ください。

- 洗濯物は下記の最大洗濯容量より多く入れないでください。

COTTONS	5.0 kg
MINIMUM IRON	2.0 kg
DELICATES	1.0 kg
WOOLLENS	1.0 kg
QUICK WASH	2.5 kg
Separate rinse	5.0 kg

布地の厚さや大きさ・種類などにより洗える量が変わります。

洗濯物の入れ方

ドラム扉を開ける

「Door」ボタンを押すと扉が開きます。洗濯プログラムの途中でも、次の場合のみドアを開けることができますので洗濯物を追加したり取出したりできます。

- COTTONS
 - MINIMUM IRON
 - QUICK WASH 40℃
- } の本洗い時

- 電源と接続されている
 - 本洗い時の温度が55℃以下の場合
 - ドラムが停止している
- * 上記の条件を満たしていれば、「Door」ボタンを「ドア」が開くまで押したままにすると開きます。
- * 追加機能ボタンは、ドアが開くと全てキャンセルされますので注意してください。(必要であれば再度追加機能ボタンを押してください。)

次の機能ボタンを使用していればドアは開きません。

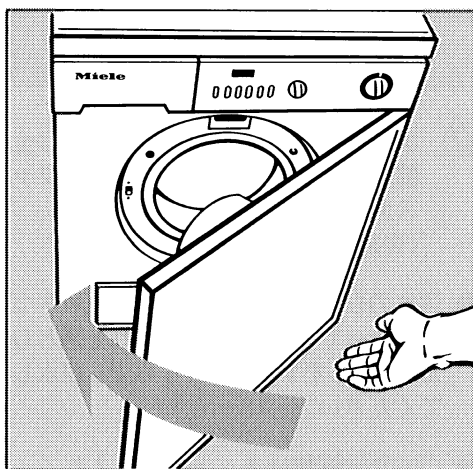
- Water plus (機能ボタン) 使用時
- チャイルド・セーフティ機能をプログラムしたとき。
(P27 特別プログラムの使い方参照)

洗濯物をドラムに入れる

- 洗濯物を広げ、よくほぐしてから入れてください。
- 洗濯物をドラムの中に詰め込まないようにゆったりと入れてください。

- !** ドラムの中に洗濯物を入れ過ぎると、汚れが落ちないばかりか、しわになります。
- 大きいものと小さいもの(例えばシーツと枕カバー、下着、ハンカチ)を混ぜて洗濯することをおすすめします。これにより洗浄効果が向上し、ドラムへの負担も均一となり音も小さくなります。

ドラム扉を閉める



- 扉は軽くスイングするように閉じてください。
- !** 扉を閉めるときは、扉とシールの間に洗濯物がはみ出していないかを確認してください(水漏れの原因になります)。

故障や停電の時にドアを開けるにはP38を参照してください。

適切な洗剤を選ぶ

全自動洗濯機に適している泡立ちの少ない洗剤を使ってください。パウダー（粉末）でも液体のものでも使用できます。（洗剤メーカーの指示に従ってください。）

適切な量の洗剤を投入

❗ 予備洗いをを行うときは使用する洗剤 $\frac{1}{4}$ を区画 \(\sqrtr\) に入れ、 $\frac{3}{4}$ を区画 \(\llcorner\) に入れてください。

❗ 「Soak」を使用するとき洗剤を区画 \(\llcorner\) に入れてください。

洗剤の入れ方

● 洗剤ディスペンサーは3つの区画に分かれています。（図1）

区画 \(\sqrtr\)：予備洗いトレイ

区画 \(\llcorner\)：本洗いトレイ

区画 \(\otimes\)：柔軟仕上げ剤トレイ

❗ 柔軟仕上げ剤と糊付け用の糊は一緒に入れないでください。

❗ 「Starch」プログラムでの糊は区画 \(\sqrtr\) に入れてください。

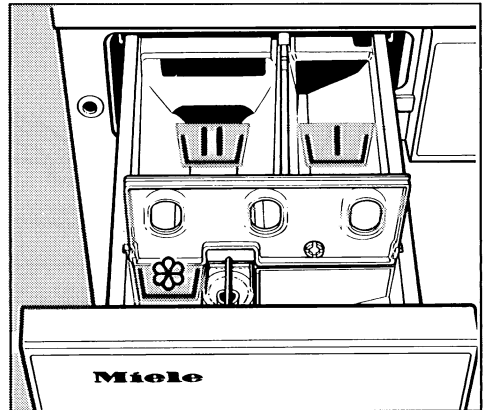


図1



洗濯物が少ない時

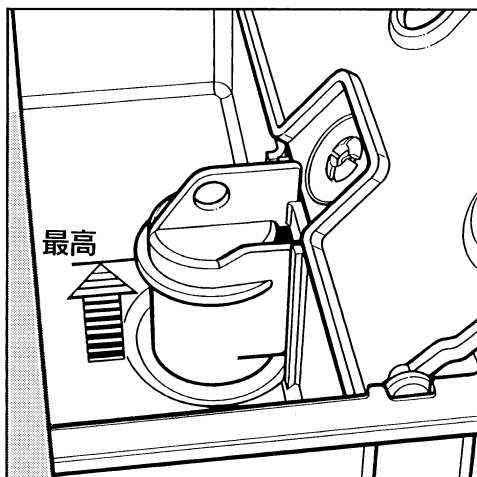
● 洗濯物の量に応じて洗剤量を減らしてください。洗濯終了後、きれいに洗えていない場合は、次に洗濯する時に洗剤量を調整してください。


柔軟仕上げ剤の入れ方、糊付け方法

柔軟仕上げ剤の入れ方


柔軟仕上げ剤は衣類をソフトにして静電気を防ぎます。

1. 区画  のフタを開いてください。
2. 洗剤メーカーの指示に従って、区画  の中に柔軟仕上げ剤を入れてください。
区画の内側の上部にあるリング状のマークを越えないように入れてください。



3. 区画  のフタを閉めて、洗剤ディスペンサーのひき出しを閉めてください。

柔軟仕上げ剤は自動的に最終のすすぎ時にドラムの中に入ります。

プログラムが終わると、少量の水が区画  に残ります。


これは次回に柔軟仕上げ剤を流れ出やすくするためです。(濃縮タイプの柔軟仕上げ剤を使用すると完全に流れ出ないことがあります。)

- ❗ Rinse hold を選ぶと洗濯物を柔軟仕上げ剤につけたままにすることができます。

柔軟仕上げ剤が流れない

サイフォン管が詰まっているか、あるいは、プログラムの最終すすぎの最中にディスペンサーの引出しが開けられ、サイフォン現象が妨げられたということを示しています。P30の手順で掃除をしてください。

糊付け

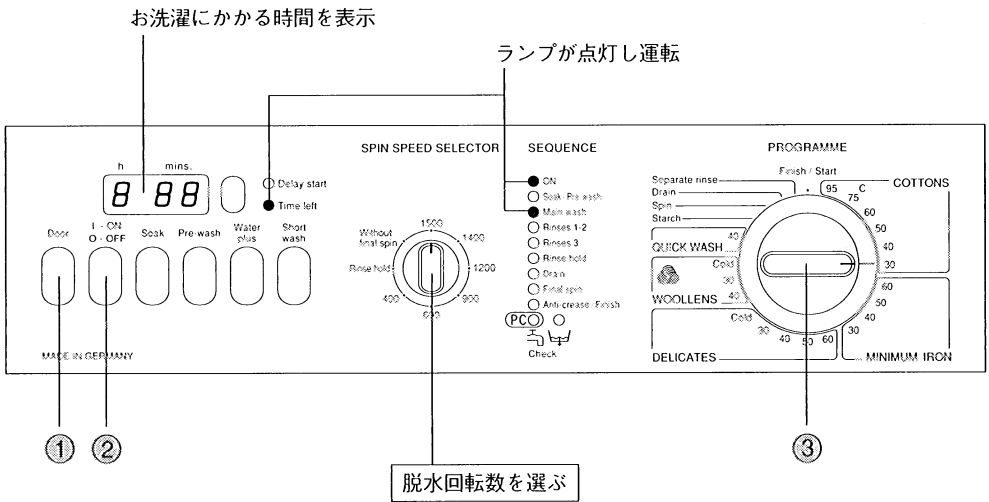
1. 洗剤メーカーの指示に従って糊付け剤を区画  に入れてください。
2. 脱水回転速度を選択します。
3. 電源ボタンを「ON」にします。
4. 「Starch」プログラムを選択します。
5. Soak/Pre-wash のランプが点灯します。
6. 糊付けが終了すると「Anticrease/Finish」のランプが点灯します。
7. プログラムセクターを「Finish/Start」に合せます。
8. 電源ボタンを「OFF」にします。

- ❗ 糊付け終了後に洗濯物を脱水したくなければ、脱水切替セクターを「Without final spin」に合わせてください。糊付け終了後、排水して終わります。

- ❗ 糊付け終了後、衣類のしわを少なくする為には、脱水切替セクターを「Rinse hold」に合わせます。

- ⚠ 洗剤・柔軟仕上げ剤は使用しないでください。

標準コースのお洗濯



準備 12ページ参照



本洗いトレイ区画(II)に洗剤を入れる 15ページ参照



① 洗濯物を入れドアを閉める 14ページ参照



② 電源ボタンを押す 「ON」ランプが点灯



③ プログラムセクターを「COTTONS 30」に
合わせる（洗濯時間が表示されます） 20ページ参照



お洗濯が終わったら・・・

「Anti-crease / Finish」ランプが点灯します。つぎにプログラムセクターを「Finish / Start」の位置に戻し、電源ボタンを「OFF」にしてください。



洗濯後は止水栓を閉じてください。

標準コースのお洗濯

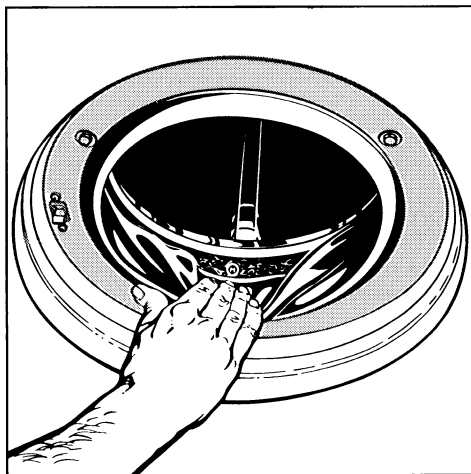
洗濯が終わったら

1. プログラムセクターを「Finish/Start」の位置へ戻す。
2. 電源ボタンを押して「OFF」にする。
3. 「Door」ボタンを押して、ドアを開ける。
4. 洗濯物を取り出す。
5. ドアを閉める。
6. 止水栓を閉める。

! ドラムを手で回して中に何も残っていないことを確かめてください。次の洗濯時に、衣類を損傷（縮み、変色等）させる恐れがあります。

! ドアシールの折り曲がった部分にボタンのような小さな異物が残っていないか、点検してください。

! ドアシールの折り曲がった部分に溜まっている水をぞうきんで拭き取ってください。（ぬめりやカビが予防でき、清潔に使用できます。）



! 洗濯が終わったら必ずドアを閉めてください。（子供がドラムの中に物を入れることがあります。）

! 糸くずフィルターを掃除してください

洗濯物の種類によって糸くずが出るものがあります。最初は3～4回洗濯する毎に糸くずフィルターを点検してください。糸くずフィルターの掃除の仕方とボールバルブのセットの方法はP11を参照してください。

一時停止またはプログラムを変更したい場合は・・・

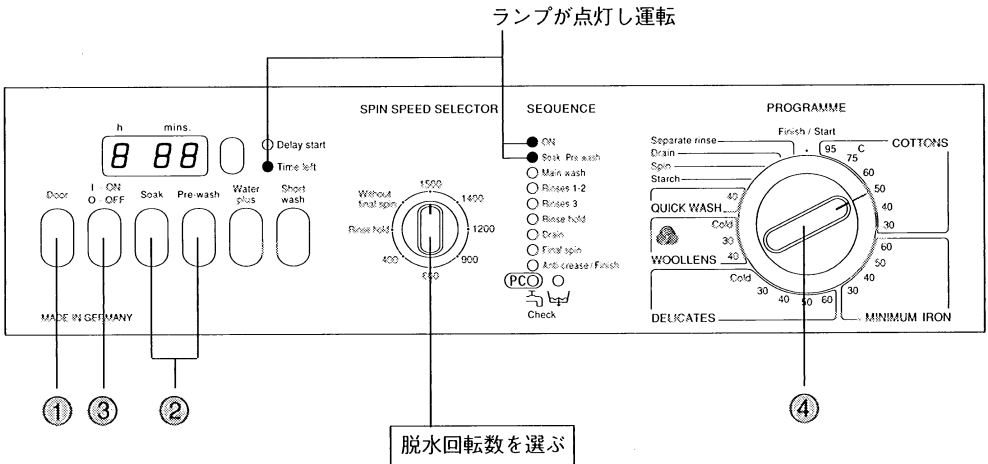
プログラムを一時停止する場合

電源ボタンを切ってください（再開する場合はもう一度電源ボタンを押す）。

設定温度（プログラム）を変更したい場合

1. プログラムセクターを「Finish/Start」の位置に戻す。
2. 「ON」ランプが点灯している間に新たな温度（プログラム）を選んでください。（チャイルド・セーフティ機能を設定している場合のプログラム変更は、約30秒後に行なわれます。「ON」ランプが点滅している間には変更できません。チャイルド・セーフティ機能についてはP27を参照してください。）

予備洗い及び、つけおき洗いをやりたい場合



本洗いトレイと予備洗いトレイに洗剤を入れる（洗剤の量は区画Ⅰに $\frac{1}{4}$ 、区画Ⅱに $\frac{3}{4}$ ）

① 洗濯物を入れドアを閉める 14ページ参照



② 予備洗いの場合は「Pre - wash」、つけおき洗いの場合は「Soak」ボタンを押す



③ 電源ボタンを押す 「ON」ランプが点灯



④ プログラムを洗濯物にあわせて選ぶ 20ページ参照







お洗濯が終わったら・・・

「Anti-crease/Finish」ランプが点灯します。次にプログラムセクターを「Finish/Start」の位置に戻し、電源ボタンを「OFF」にしてください。

❗ Soak機能を使用する場合は、本洗いトレイ区画Ⅱに洗剤を入れ、予備洗いトレイ区画Ⅰには入れないでください。

❗ 洗濯後は止水栓を閉じてください。

プログラムの選び方

プログラム	衣類と素材	温度範囲
COTTONS (木綿) 予備洗いなし 	普通に汚れた白い木綿と亜麻繊維で、特別仕上でないもの	95℃ ～ 30℃
COTTONS (木綿) 予備洗いなし   	機械で洗える木綿、亜麻で、衣類についている取扱い絵表示で指示されている温度まで	60℃ ～ 30℃
MINIMUM IRON (ミニマム・アイロン) 予備洗いなし    	60℃ 以下：白色ナイロン、白色ポリエステル 50℃ 以下：色物ナイロン、ポリエステル、特別仕上の木綿とアクリル繊維の木綿、色付きポリエステル／綿混紡 40℃／30℃：高い温度では洗えない合成繊維 (取扱い絵表示を参照)	60℃ ～ 30℃
DELICATES (デリケート) 予備洗いなし    冷水から 60℃	アクリル、アセテイト、トリアセテイト、ウールを含まない合成繊維の靴下、ストッキングもこのプログラムで洗えます	60℃ ～ Cold
	繊維メーカーのラベル表示で機械洗いのできるカーテン地 (予備洗いをすすめ) 冷水から 30℃	30℃ ～ Cold
WOOLLENS (ウール)    冷水から 40℃	ウール・プログラムは機械洗いが可能なウール製品が洗えます。(コットンとウールの混紡)	40℃ ～ Cold
QUICK WASH 40℃ (クイック洗い)	非常に軽い汚れの衣類	40℃
Starch (糊付け) 冷水	テーブルクロス、ナプキン、エプロン、木綿の衣服等の糊付けが可能	Cold (冷水)
Spin (脱水)	脱水可能な衣類 手洗いたものを脱水する時や、「Rinse hold」の後、脱水する場合	
Drain (排水)	「Rinse hold」の後、排水する場合	
Separaterinse (セパレートリンス)	洗いは手洗いで、すすぎと脱水は機械でする衣類	Cold (冷水)

*最大洗濯容量	追加機能	注 意
5kg	「Soak」つけおき洗い 「Pre-wash」予備洗い 「Water plus」水量増加 「Short wash」ショート洗い	汚れがひどいものは「Soak」あるいは「Pre-wash」を選んでください。
5kg		
2kg	「Soak」つけおき洗い 「Pre-wash」予備洗い 「Water plus」水量増加 「Short wash」ショート洗い	汚れがひどいものは「Soak」あるいは「Pre-wash」を選んでください。
1kg		汚れが軽いものは「Short wash」を選んでください。
1kg	「Soak」つけおき洗い 「Pre-wash」予備洗い 「Short wash」ショート洗い	ウールを含む衣類には「WOOLLENS」を選んでください。 Cold を選んでも水は24℃まで加熱されます。これは洗剤の効果を高めるためです。
		ドラム内に洗濯物を $\frac{1}{2} \sim \frac{3}{4}$ とゆったりめに入れてください。
1kg		Cold を選んでも水は24℃まで加熱されます。これは洗剤の効果を高めるためです。
2.5kg	「Water plus」水量増加	洗剤は少なめに入れてください。 (半分の量)
5kg		● 糊付け専用プログラムです。 ● 柔軟仕上げ剤は使用しないでください。
5kg		
5kg		

* 布地の厚さや大きさ・種類などにより洗える量が変わります。

プログラム進行表

		COTTONS	MINIMUM IRON	DELICATES	WOOLLENS	QUICK WASH 40℃
つけおき洗い		任意	任意	任意	—	—
予備洗い		任意	任意	任意	—	—
本洗い		●	●	●	●	●
Top up rinse		75℃ 3) 95℃	—	—	—	—
流しすぎ 4)		—	50℃, 60℃	50℃, 60℃	—	—
洗濯容量 とすすぎ の回数	標準	3 又は 4 1)	3	3	3	2
	少量	2	3	3	3	2
	Short wash	2	2	3	—	—
すすぎと中間脱水 (rpm)		最高 1000	最高 500	—	—	最高 500
最終脱水 (rpm) 6)		最高 1500	最高 900	最高 600	最高 900	最高 1500
しわ防止作動時間 7)		最高 30分	最高 30分	最高 30分	—	最高 30分
Rinse hold 8)		●	●	●	●	●
最終脱水なし 9)		●	●	●	●	●
洗濯リズム		普通	普通	ソフト洗い	ウール 5)	普通
水位 (洗い)		低 2)	低 2)	高	中	低 2)
水位 (すすぎ)		低 2)	中 2)	高	高	中
プログラムの運転時間		プログラムを選択すると洗濯時間は表示されます。				

- 1) もしドラムの中に泡が多すぎる場合、あるいは脱水速度が 800rpm 以下にセットされていたらすすぎの回数は自動的に 4 回となります。
- 2) 「Water plus」を押して水量を増やせます。
- 3) Top up rinse
本洗い終了時に追加される水は、衣類に吸収されている洗濯水の温度を下げ排水パイプの損傷を防ぎます。
- 4) 流しすぎ
本洗い終了時に、給水と排水(多少の水の入れ替え)が繰り返され、急な温度変化を避けることにより衣類の"しわ"を防ぎます。
- 5) Wool (ウール)
ウールは濡れた状態で動かすと痛みやすいので、ドラムはより一層ゆっくり回転します。

Starch	Spin	Separate-rinse	<div>● 機能が含まれている</div> <div>— 機能が含まれていない</div> <div>運転時間は洗濯物の量と給水の温度によって変わります。</div>
—	—	—	
—	—	—	
—	—	—	
—	—	—	
—	—	—	
—	—	—	
—	—	2	
—	—	—	
—	—	—	
—	—	—	
最高 1500	最高 1500	最高 900	
最高 30分	最高 30分	—	
●	—	●	
●	—	●	
普通	—	—	
低	—	—	
—	—	高	

6) Final spin (最終脱水)

プログラムごとに最高脱水速度は違いますが、常に一定の時間行なわれます。

7) Anti - crease (しわ防止)

脱水終了後、洗濯物をすぐ取り出さないと“しわ”になるのを防ぎます。
(しわ防止可動中はいつでも洗濯物は取り出せます。)

8) Rinse hold

脱水切替えセクターを「Rinse hold」の位置にセットしてあれば、最終すすぎの後
に洗濯物は水の中につかったまま止ります。洗濯終了後“しわ”になるのを防ぐこと
ができます。(予約タイマーと併用すると便利です。)

9) Without final spin (最終脱水なし)

最終すすぎ後の洗濯物は脱水されず、排水してそのまましわ防止段階に進みます。

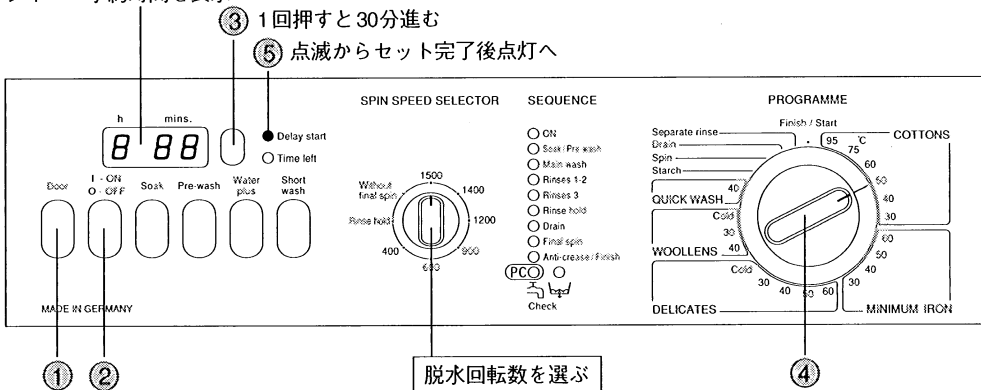
お好みでのお洗濯 2

タイマー予約をセットしたい場合

スタート予約タイマー機能

プログラム・スタート（運転開始）を最大9時間30分まで遅らせることができます

タイマー予約時間を表示



① 洗濯物を入れドアを閉める



② 電源ボタンを押す（Delay start が点滅する）



③ タイマーボタンを押して開始時間をセットする（時間が表示される）



④ プログラムを洗濯物に合わせて選ぶ



⑤ セットが完了し「Delay-start」ランプが点灯（予約時間が表示される）



⑥ 予約時間になるとプログラムがスタート（Time left ランプが点灯し、残時間を表示）



お洗濯が終わったら・・・

「Anti-crease/Finish」ランプが点灯します。つぎにプログラムセクターを「Finish/Start」の位置に戻し、電源ボタンを「OFF」にしてください。

タイマー予約をクリアする場合は・・・

プログラムセクターを「Finish/Start」の位置に戻し、一度電源ボタンを切ってください。

24 **!** 洗濯後は止水栓を閉じてください。

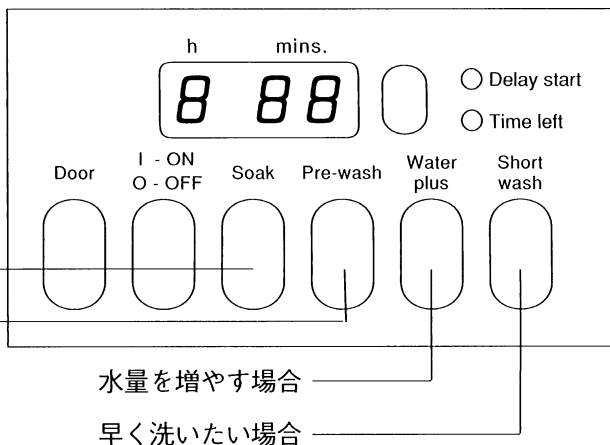
お好みでのお洗濯 3

機能ボタンを使う場合

電源ボタンを押す前に、各ボタンを押してください。
(P5, P21 参照)

つけおき洗いする場合

予備洗いする場合



脱水切替えセレクター使い方

	<p>脱水回転／分</p> <p>1500 +-----+ 400</p> <p>きつくしぼる ゆるくしぼる</p>
	<p>Without final spin (最終脱水なし)</p> <p>最終脱水はしません。</p>
	<p>Rinse hold</p> <p>最後のすすぎ水を排水せず、ドラム内に残します。</p>

お好みでのお洗濯 3

独立プログラムの使い方

セレクトー操作		こんな場合に
<p>QUICK WASH 40℃ (クイック洗い40℃)</p>		<ul style="list-style-type: none"> ● 非常に軽い汚れの衣類を洗う場合
<p>Drain (排水)</p>		<ul style="list-style-type: none"> ● 排水のみ行なう場合 (「Rinse hold」後に水を排水する場合)
<p>Spin (脱水)</p>		<ul style="list-style-type: none"> ● 脱水のみ行なう場合 (手洗いしたものを脱水する場合) 「Rinse hold」後に脱水する場合
<p>Starch (糊づけ)</p>		<ul style="list-style-type: none"> ● 糊づけしたい場合 (糊は洗剤ディスペンサー区画「」に入れてください)
<p>Separate rinse (セパレートリンス)</p>		<ul style="list-style-type: none"> ● 手洗いした洗濯物のすすぎと脱水

独立プログラムの操作は次の手順で行ってください。

1. プログラムセレクトーを「Finish / Start」の位置に合せる
2. 電源ボタンを「ON」にする
3. プログラムセレクトーを独立プログラムに合せる

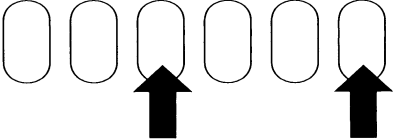
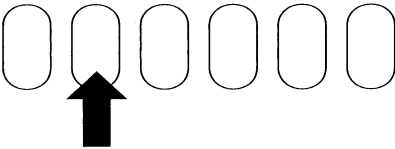
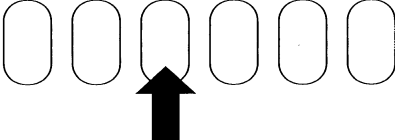
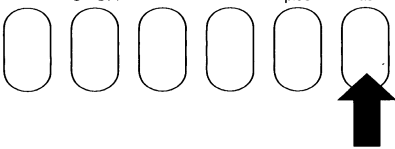
特別プログラムの使い方

	こんな場合に
A	高水位レベル：特にすすぎをよくしたい場合 「COTTONS」、「MINIMUM IRON」、「QUICK WASH 40℃」のプログラムで作動。
B	すすぎ1回プラス 「COTTONS」プログラムのすすぎの回数を1回増やしたい場合
C	チャイルド・セーフティ機能 プログラムが開始して3分以内はプログラムの変更ができます。しかし3分経過後はできません。 もし3分経過後プログラムを変更すると「ON」ランプが点滅します。 ＝プログラムの変更＝ ・プログラムセレクターを「Finish / start」に戻す。 ・プログラムシーケンス表示が約30秒後に次々と点滅していき「ON」ランプが点灯したら別のプログラムを選びます。
D	ジェントルアクション 軽い汚れの洗濯物をやさしく洗濯します。 「COTTONS」、「MINIMUM IRON」、「QUICK WASH 40℃」のプログラムで作動。 ＊ プログラムを使用後は必ずキャンセルしてください。

- 最初に全てのスイッチを「OFF」にして、ドアを開めます。
(プログラムセレクターは「Finish / start」の位置)
- ※ ステップ1の2～4までは25秒以内で行ってください。
- 操作は1 → 2 → 3 → 4のステップ順序で行ってください。
- ※ 1、2、3、4のステップを繰り返して、A、B、C、D全てのプログラムをセットすることができます。

特別プログラムの使い方

ステップ 1

基本動作 (共通)	
1. 「Soak」 ボタンと「Short wash」 ボタンを押す。	<div>Door I - ON O - OFF Soak Pre-wash Water plus Short wash</div> 
2. 電源ボタンを押す。	<div>Door I - ON O - OFF Soak Pre-wash Water plus Short wash</div> 
3. 「Soak」 ボタンをキャンセルする。	<div>Door I - ON O - OFF Soak Pre-wash Water plus Short wash</div> 
4. 「Short wash」 ボタンをキャンセルする。	<div>Door I - ON O - OFF Soak Pre-wash Water plus Short wash</div> 
5. 「ON」ランプが点灯し、「Main wash」ランプが点滅する。	<div>SEQUENCE</div> <ul style="list-style-type: none">● ON○ Soak / Pre-wash● Main wash○ Rinses 1-2



特別プログラムの使い方

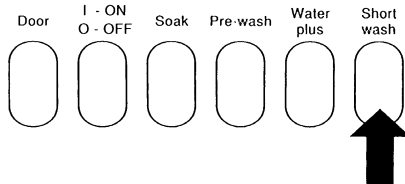
ステップ2 A・B・C・Dのいずれかを選択します。

セット位置			
A 高水位レベル	B すすぎ1回プラス	C チャイルド・セーフティー	D ジェントルアクション



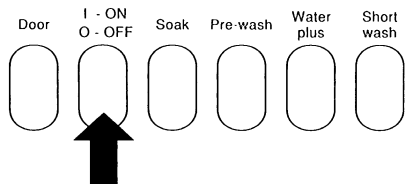
ステップ3

「Short wash」を4回押す。
メモリーされていれば Rinses 1-2 が点灯します。
キャンセルされていれば Rinses 1-2 は消えます。



ステップ4

電源ボタンを押す。(キャンセル)



メモリーの確認

- 1 ステップ1～2を行い、「Rinses1-2」のランプが点灯すれば機能はメモリーされています。
- 2 電源ボタンを押し、メモリーされている機能の確認を終了します。

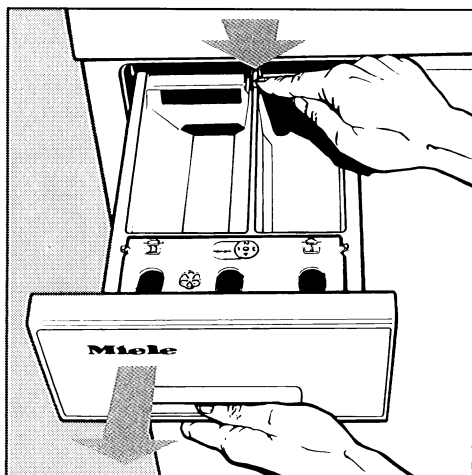
解除のしかたは

- 1 ステップ1～3まで行い、ステップ3でプログラム機能は解除されます。
「Rinses 1-2」の表示ランプは消えます。
- 2 電源ボタンを押すと、プログラム機能はメモリーから解除されます。

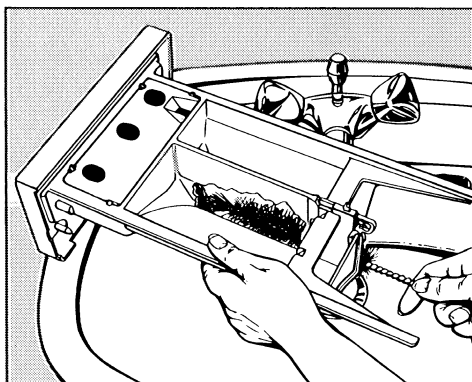
お掃除とお手入れ (クリーニング&ケア)

！ 洗剤ディスペンサーの掃除
時々、洗剤ディスペンサーの掃除をしてください。

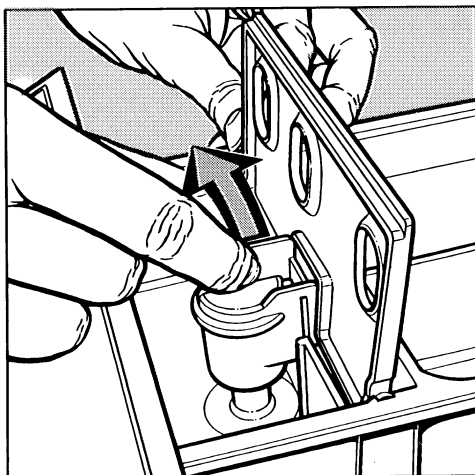
1. ひき出しを抵抗が感じられるところまでいっぱいひき出してください。赤いリリース・ノブを押しながら、引き出してはってください。



2. ディスペンサーの内側をぬるま湯で掃除してください。必要ならブラシで図のように掃除してください。



3. サイフォン管を区画 ⑧ から取りはずし、お湯で洗って、元の位置にセットしてください。



4. ディスペンサーひき出しをガイド・レールにそって元へ戻し、赤いリリース・ノブを押して、ひき出しを押し込んでください。

5. 掃除後は必ず区画 ⑧ に少量の水を入れてください。次回の柔軟仕上げ剤が投入されやすくなります。

お掃除とお手入れ (クリーニング&ケア)

❗ 全ての作業をする前にドアを開けてください。

🔌 プラグを電源コンセントから抜いてください。

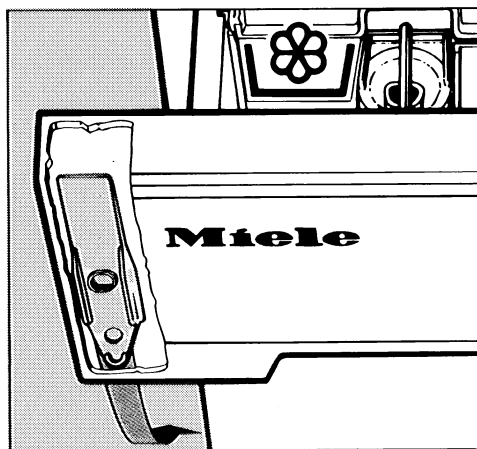
洗濯機外装のお掃除

● ケーシング (外装) とドラム扉
研磨剤を含んでいないマイルドな洗剤か石鹸を使用して柔らかい布で汚れをふき取ってください。

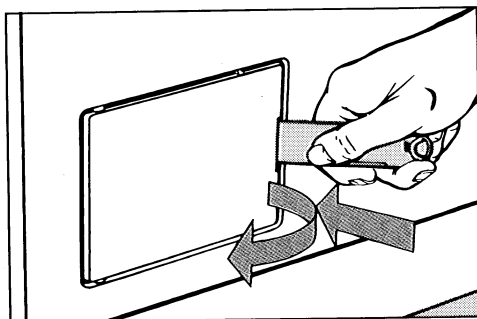
● 操作パネル
湿った布できれいに汚れをふき取ってください。研磨剤入りのクリーナーや溶剤は使用しないでください。

排水ポンプと糸くずフィルターのお掃除

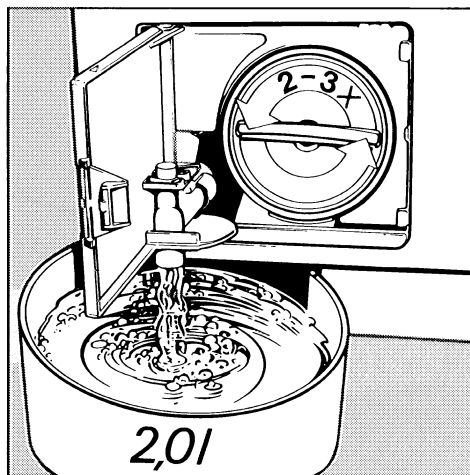
1. 洗剤ディスペンサーのひき出しの裏側からオープナーを取り出してください。



2. 排水点検口を開けてください。



3. 排水点検口の下に容量 2 リットル以上の受け皿を置いてください。



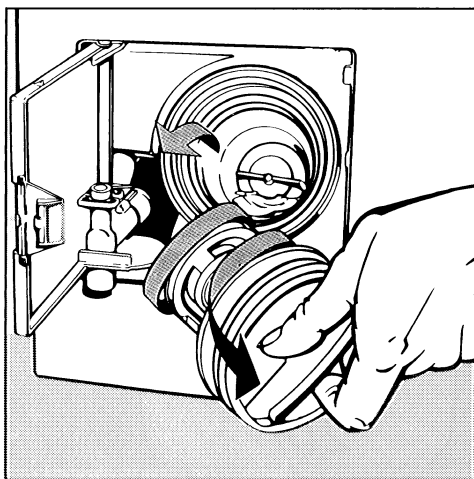
4. 糸くずフィルターを 2~3 回まわしてください。およそ 2 リットルの水がホースから排水されます。もし排水ポンプが詰まっていたら、2 リットル以上の水が流れ出てきます。この場合は、糸くずフィルターをまわして締めて元の位置に戻し、受け皿を一度カラにして、再度、排水作業を行ってください。

⚠️ もし洗濯物を高温で洗った場合は、洗濯機から排水される水は熱いのでご注意ください。火傷をする恐れがあります。

⚠️ 糸くずフィルターを回し過ぎるとフィルターが外れ、大量の水が排出されますのでご注意ください。

お掃除とお手入れ (クリーニング&ケア)

5. 排水が終了したら、糸くずフィルターを完全に取りはずしてください。



8. 糸くずフィルターのハウジングの内部を掃除してください。

9. 糸くずフィルターを元に戻す前に、フィルターハウジングのねじ山を掃除してください。

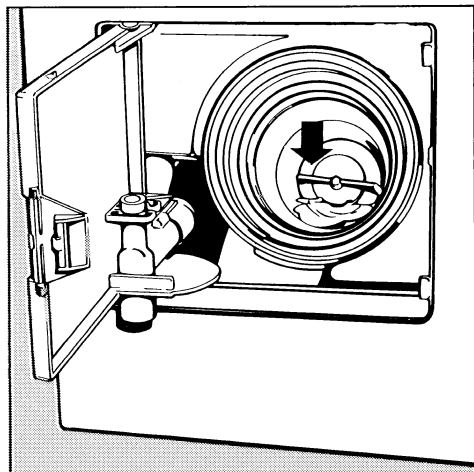
10. 糸くずフィルターを挿入し、確実に締めてください。(水漏れの原因になります。)



すべての水が排水されますので、再度ボール・バルブの機能をセットしてください。
セット方法については P11 を参照してください。

6. 糸くずフィルターを完全に掃除して異物 (ボタン、コイン etc) と、糸くずを取り除いてください。

7. インペラー (矢印) を手で回して自由にまわるかどうかをチェックしてください。障害を引き起こす異物があれば取り除いてください。



お掃除とお手入れ（クリーニング＆ケア）

給水フィルターのお掃除

❗ 止水栓を閉めてください。

この洗濯機には、給水口のバルブを保護する為に、フィルターが入っています。給水を止めてから掃除してください。

《給水フィルターを掃除する為には》

1. 給水ホースと止水栓を接続するぎざぎざのついたカップリングを左回りに回してはずしてください。必要であればペンチを使ってください。
2. ゴム製シールを取り出してください。
(図1-A)
防水・給水ボックスを図の様に下に向けます。
3. 尖ったペンチを使って、プラスチック製のフィルター(図1-B)をつかんではずして水洗いください。砂などの粒子があれば取り除いてください。
(図2)
4. フィルターとシールを元にもどして、ホースを再度接続してください。
止水栓を開け、つなぎ目から水が漏れないか確認してください。

❗ フィルターは常にきれいな状態で使用してください。フィルターを入れていない状態で洗濯機を使用しないでください。

❗ フィルターを使用しないと異物が混入し、水漏れの原因になります。

⚠ 給水ホースを交換する時は、70kgf/cm²までの圧力に耐える仕様のミーレ純製ホースを使用してください。

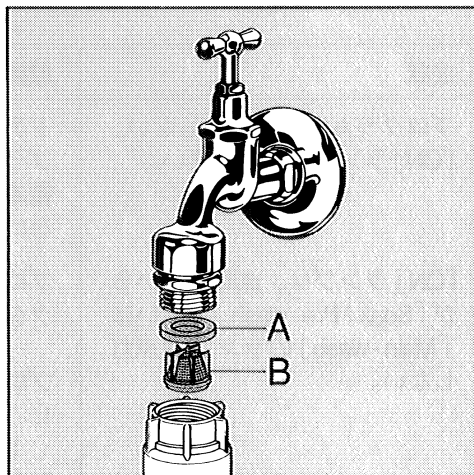


図1

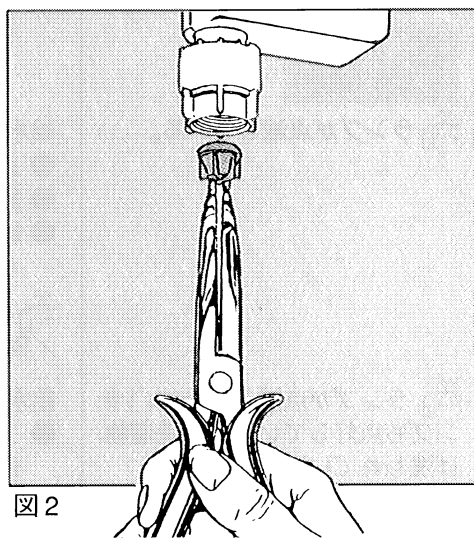




図2


故障？と思う前に

⊗ 修理を依頼される前に次の要領で点検してください。それでも直らない場合は、ご自分で修理なさらず、ミール販売店または指定サービス店にご連絡ください。適切に修理されていない機器は、ユーザーにとって、かなりの危険性をもたらします。電源を切るにはプラグを抜くか、あるいは電源ヒューズまたはブレーカーを下ろして回路を切ります。

症状	原因（点検するところ）
<p>プログラムがスタートしない。 「ON」ランプが点灯しない。</p> <p>「ON」ランプは、点灯しているが「Soak / Pre-wash」あるいは「Main-wash」のランプが点灯しない。</p> <p>「Check」（エラー表示ランプ）</p> <div data-bbox="84 842 258 927" data-label="Image"> </div> <p>⌵ ランプが点滅している。</p> <p>⌵ ランプが点滅し「Finish」ランプも点灯しているが、洗濯物は洗われていない。</p>	<p>ドアは完全に閉まっているか？ プラグは電源に差し込んであるか？ 電源ヒューズ、あるいはブレーカーが落ちていないか？</p> <p>プログラム終了後、「Finish / Start」の位置にセレクターをセットしなかった。</p> <p>プログラムを設定する順番を守ってください。 1. プログラム・セレクターを「Finish / Start」に合わせる。 2. 電源ボタンを押す。 3. プログラムを選択する。</p> <p>給水されない場合は以下を点検してください。 ● 止水栓が十分に開けられていない。 ● 給水ホースがよじれているか、妨げられている。 ● 給水ホースの中のフィルターが詰まっている。 (掃除とお手入れ、P33参照)</p> <p>⌵ ランプはプログラム・セレクターを「Finish / Start」位置に合わせれば消えます。</p> <p>給水システムが妨げられている ● プログラム・セレクターを「Finish / Start」に合わせる。 ● 止水栓を開いて給水する。 ● プログラムを選ぶ。</p>


症状	原因（点検するところ）
<p> (排水)</p> <p> Checkランプが点滅</p> <p>給水の圧力は十分にもかかわらず、水がいっぱいになるのに時間がかかる。</p> <p>洗剤がディスペンサーのひき出しの中に残る。</p> <p>柔軟仕上げ剤が流れない。</p> <p>泡が立ち過ぎる。</p>	<p>排水ホースがよじれていないか、妨げられていないか？ 糸くずフィルターが詰まっていないか？ フィルターとポンプを掃除してください。 (P31参照)</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 給水フィルターを掃除してください。 (P33参照) <p>給水の圧力が低すぎます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 給水フィルターを掃除してください。 (P33参照) ● 洗剤には溶けにくいものがあります。溶けやすいものを使用してください。 ● 柔軟仕上げ剤がドラムの中に投入されている最中にディスペンサーひき出しが開かれた。 ● サイフォン管の位置が正しくないかあるいは詰まっている。(P30参照) <p>この問題が起こらないように次のポイントに注意してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 適切な温度で、泡立ちの少ない洗剤だけを使用してください。 ● あまり汚れていない洗濯物や少量の洗濯物では、使用する洗剤の量をそれに応じて減らしてください。 ● あらかじめ洗剤に浸しておいた洗濯物は、洗濯する前にすすいでから洗ってください。 ● 洗剤メーカーのすすめる使用量を守ってください。

故障？と思う前に

症状	原因（点検するところ）
「Soak / Pre - wash」ランプが点滅する。	<ul style="list-style-type: none"> ● 選んだプログラムを再度スタートさせます。もし、「Soak / Pre - wash」ランプが点滅すれば販売店またはサービス店に連絡してください。
「Main - wash」のランプがプログラム中、あるいはプログラム終了後に点滅する。	<ul style="list-style-type: none"> ● 再度運転させたときにもランプが点滅すれば販売店またはサービス店に連絡してください。
「Rinses 1 - 2」ランプが点滅する。	<ul style="list-style-type: none"> ● プログラムを再度スタートさせてください。もしランプが再度点滅すれば、販売店またはサービス店に連絡してください。
洗濯物が全く脱水されない、あるいは満足いくように脱水されない。	<ul style="list-style-type: none"> ● 選んだ脱水回転速度が遅すぎる。 ● ドラムの中でもつれたり、丸くなったりする大きなもの（例えばバス・マット）が、脱水時にアンバランスを生じさせることもあります。このアンバランス動作により脱水速度が下がったり、全く脱水されなかったりします。もしこの事が原因であれば機械は脱水しません。洗濯物は大きな物と小さな物を混ぜて洗うことが大切です。 ● 糸くずフィルターが詰まっている。フィルターを掃除してください。（P31参照）
脱水時に洗濯機が振動する。	<p> 洗濯機が水平に設置されていない。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 水平に設置してください。 ● 床が弱ければ騒音が大きいばかりでなく脱水時に振動します。
Rinse hold ランプが点滅している。	<p>脱水切替えセレクターが「Rinse hold」の位置で、プログラム・セレクターを「Spin」に合わせた。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 脱水切替えセレクターを脱水速度に選択した後、プログラム・セレクターを「Spin」に合わせる。

症状	原因（点検するところ）
<p>グレーの脂(油)性の小さな粒が洗濯した衣服に付着する。</p>	<p>洗濯物が軟膏やローションのような油性（脂性）の物質でひどく汚れていた。使用した洗剤の量が油脂の小さな粒子を分解するのに不十分だった。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 本洗いトレイへ洗剤を50％程増加するか、あるいは液体洗剤を使用し設定温度を60℃まで上げて洗ってください。 ● 次回の洗濯の前に、液体洗剤を使用して「COTTONS 60℃」のプログラムでカラ洗いをし、ドラムを掃除します。(P11参照)
<p>洗濯した後の洗濯物に茶色の汚れが見える。</p>	<p>給水された水に過度の濃いマンガン、あるいは鉄分を含んでいる場合は、この性質の汚れ(しみ)が洗濯物にできます。特にリン酸塩を含む低い濃度の洗剤を使う時にできます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 給水の水質を調べて、もし必要であれば改善してください。
<p>洗濯後、小さい毛玉ができる。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 繊維によっては毛玉ができることがあります。そのような繊維はデリケートなものなので、毛玉ができるのを防ぐ為に「Gentle action」機能を使用するか、あるいは別のプログラムで水位を高くして洗濯してください。
<p>洗濯物がきれいに洗えていない。</p>	<p>洗剤には、汚れ(しみ) [例えば果汁、コーヒー、お茶のしみ] を取り除くことができる漂白剤を含んでいないものもあります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● そのようなしみを取り除く為には、漂白剤を含んでいるパウダー状の洗剤を使用してください。 <p>! しみ取り剤（リムーバー）と、液体洗剤は同じ区画の中に絶対入れないでください。</p>

故障？と思う前に

症状	原因（点検するところ）
Final spin ランプが点滅している。	<p>最終脱水が行われていない。機械がアンバランスを発見して最終脱水が行われなかった。</p> <p>● 洗濯物をほぐし、プログラムに適した脱水回転速度を選んで、プログラムセクターを脱水に合わせる。</p>
ON ランプが点滅している。	<p>チャイルド・セーフティ機能がセットされている状態で、プログラムを変更した。</p> <p>● 最初に選んだプログラムに戻してください。</p>
ドラム扉が開かない。	<p>● 停電または故障している。 手動で開けることができます。(P39参照)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. プラグを電源コンセントから抜いてください。 2. 洗剤ディスペンサーひき出しの裏にあるオープナーを取り外してください。(図1) 3. フラップを開けてください。(図2) 4. 排水口の下に受け皿を置いてください。(図3) 5. ストッパーをはずしてください。(図3) <p> 高温度のプログラムの後、すぐに排水する時は、熱湯に注意してください。 (温度が充分下がってから行うことをおすすめします。)</p> <p>排水の量は、停電時のプログラムの進行位置により異なります。</p> <ol style="list-style-type: none"> 6. 排水を数回繰り返し、水を完全に排出してください。 7. 水の流れが止ったらストッパーを戻してください。 8. 図のようにスプーンの柄などを使って非常用のドア手動開放レバーを下に引いてください。(図4)

手動によるドラム扉の開け方

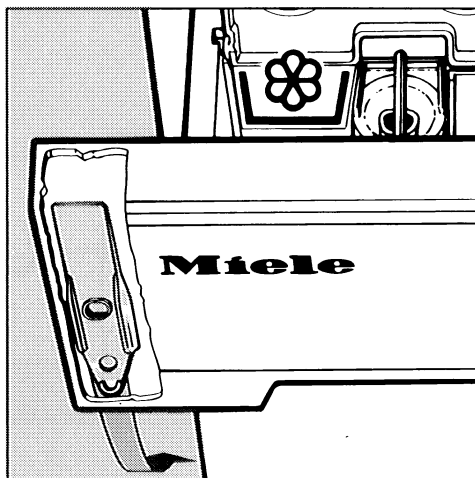


図 1

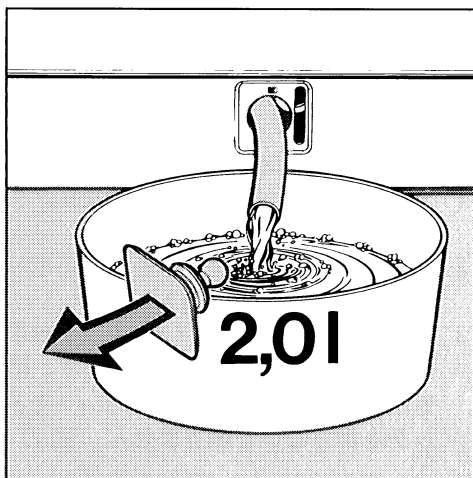


図 3

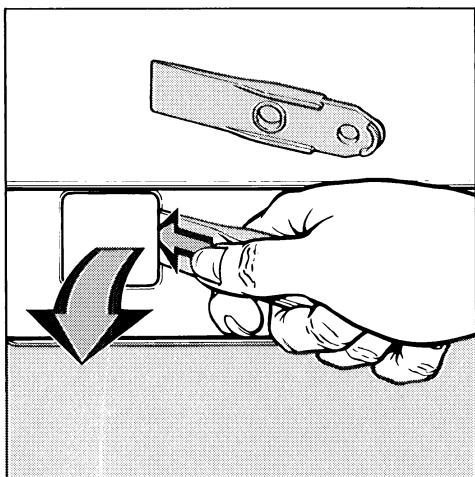


図 2

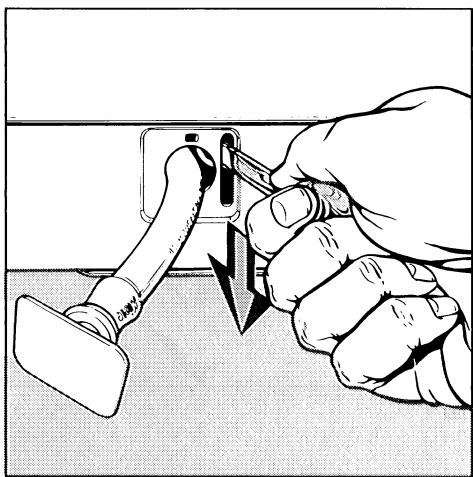


図 4

チャイルド・セーフティ・キャッチ

チャイルド・セーフティ・キャッチが洗剤
ディスペンサーに付いています。

❗ 子供が洗剤ディスペンサーを簡単に
開けないようにできます。

● 次のようにセットしてください。

1. ディスペンサーひき出しを(手前に)引
き出してください。
2. ひき出しの下側の⊕ネジを回して取り
外してください。(図1)
3. チャイルド・セーフティ・キャッチは引
き出しを閉めるとセットされます。引
き出しを開ける時は、セーフティ・キャ
ッチを押さないと開きません。(図2)

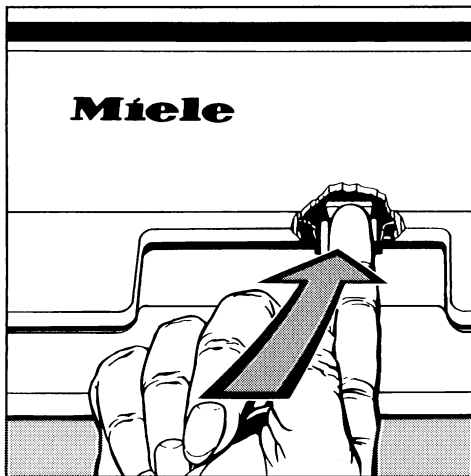


図2

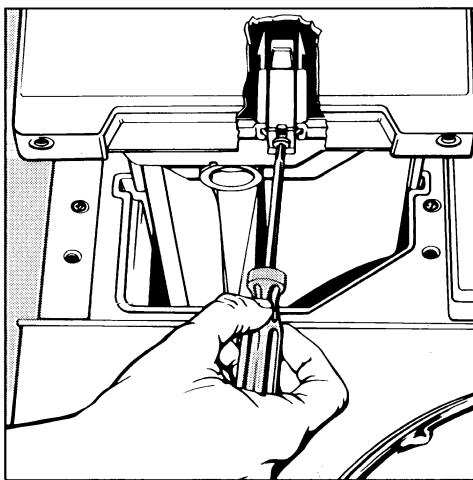


図1

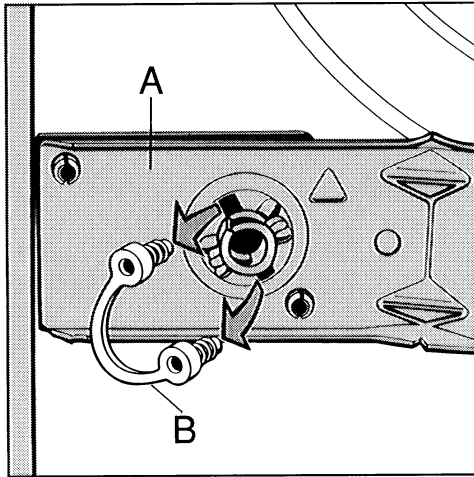
据え付け (輸送用固定部品の取り外し)

⚠ 洗濯機の据え付けは、必ずお買い求めの販売店、または指定サービス店にご依頼ください。

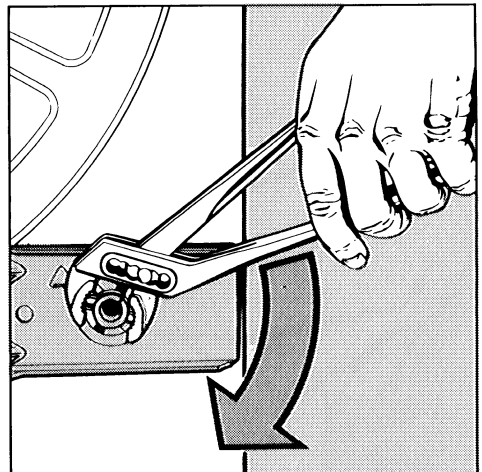
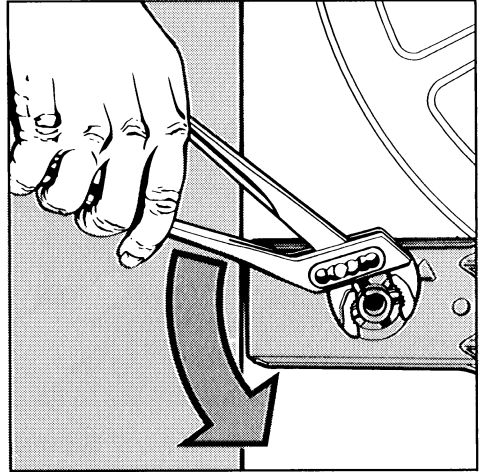
輸送用固定部品の取り外し

プライヤーを使って支持プレート(A)の左右についているプラスチック製の押えクリップ(B)を引き出してください。

⚠ 安全輸送のために内部の部品を固定しています。設置前に必ず固定部品を取り除いてください。
固定部品がついたまま使用しますと、異常振動を起こし、本体が移動したり、破損する恐れがあります。

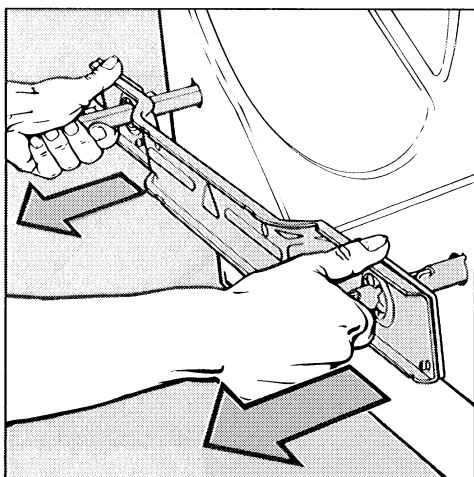


プライヤーを使って、ピンを左側のものは時計の回転と反対方向に、右側のものは、時計の回転方向にそれぞれ90°回してください。



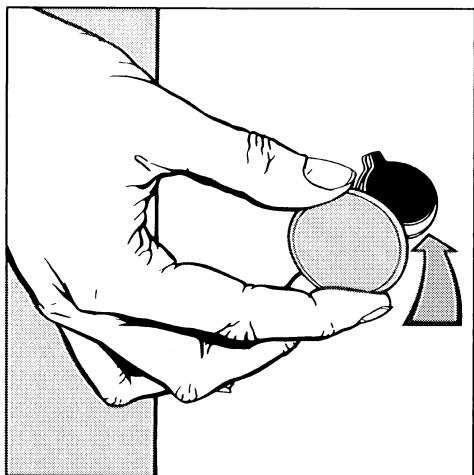
据え付け（輸送用固定部品を取り外し）

支持プレートと2本のピンを一緒に引き出してください。





! 輸送用固定部品は再度移動する場合に必要ですので、保管しておいてください。（取り付け手順は取り外し手順の逆の順序で行ってください。）

付属品のプラスチック・キャップを2ヶ所の穴に差し込んでください。



据え付けのご注意／転居される場合

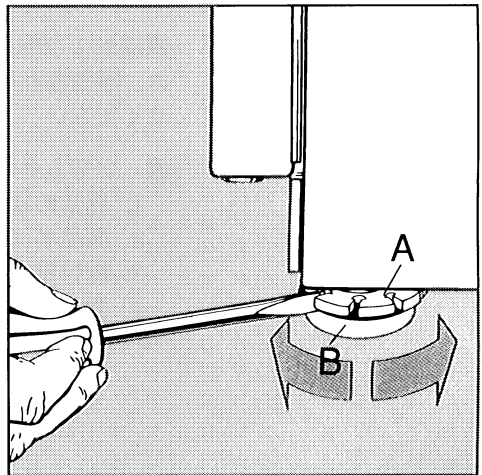
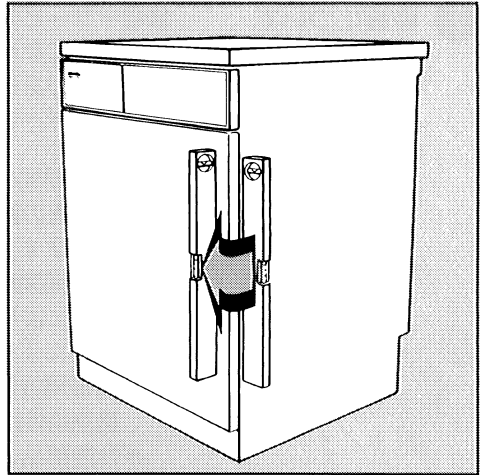
 洗濯機の据え付けは、必ずお買い求めの販売店、または指定サービス店にご依頼ください。

 アース線は必ず取付けてください。

ご転居により、販売店のアフターサービスを受けられなくなる場合は、前以て販売店にご相談ください。ご転居先でのミレー取り扱い店を紹介させていただきます。

製品を設置または移動される際には、本機を水平に設置してください。

1. Aのロックナットをゆるめ、Bの調節脚を回して、水平にしてください。
2. 水平に設置したらロックナットをしっかり締め、調節脚を固定してください。



アフターサービスと保証について

！ 保証書について

保証書は、販売店または指定サービス店が所定事項を記入のうえお渡しします。その際、必ず「据付日、販売店名、商品引渡し店名」等が記入されていることを確認のうえ、記載内容をよくお読みになり、大切に保管してください。

● 保証期間は、据付日から1年間です。

*ただし、この期間中でも故障の原因や修理の内容によっては有料となる場合があります。詳しくは保証書を良くお読みください。

！ 修理について

修理・サービスを依頼される前にP34「故障？と思う前に」をお読みになり、もう一度ご確認ください。ご確認のうえ、なお異常のある場合はご自分で修理なさらずに、必ず販売店もしくはサービス店にご連絡ください。

● 保証期間の修理

保証書の記載内容に基づき、無料あるいは有料で修理いたします。

● 保証期間経過後の修理

修理により製品の機能が維持、回復できる場合には、ご要望により有料で修理いたします。

● 補修用性能部品の最低保有期間

補修用性能部品の最低保有期間は製造打切後6年です。

*性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

アフターサービスの 依頼について

修理および転居・改築の際の製品移動、その他ご不明な点は、販売店もしくは指定サービス店にご依頼またはお問い合わせください。

● お知らせいただきたい内容

1. 異常の状況
2. 製品名（保証書に記載してあります）
3. 据付日（ / ）
4. 型式（ / ）

* 型式・製造番号はドアを開けると「ステッカー」が見えます。

Miele

MADE IN GERMANY

型式：
ヒューズ：

番号：
最高容量：

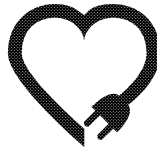
相 : 単相
定格電圧 :
定格消費電力 :
定格周波数 :

高さ	: 850 mm
幅	: 595 mm
奥行	: 600 mm
重量	: 107 kg
定格電圧	: 単相 200 V
定格消費電力	: 2.25 KW
適用ヒューズ	: 20 A
給水水圧	: 1.0 ~ 10 kgf/cm ²
排水ヘッド (揚程)	: 最大 1 m
排水ホースの長さ	: 1.5 m
定格周波数	: 50/60 Hz
洗濯容量 (乾燥状態)	: 5 kg
標準使用水量	: 58 ℓ

◎ 設置工事に関する説明書は別途用意しておりますのでご請求ください。

記載内容

- 設置上の注意点
- 床の補強
- 輸送用固定部品の取り外し方
- 給排水設備及び電気設備
- 所要設備との接続／設置方法等



愛情点検

長年ご使用の洗濯機の点検を！

ご使用の際、
このようなことはありませんか

- スイッチを入れてもときどき運転しない時がある
- 運転中に異常な音や振動がする
- 本体ケースが変形していたり、異常に熱い
- こげくさい臭いがする
- 洗濯機にさわるとビリビリ電気をを感じる
- 水漏れがする
- その他の異常や故障がある



●使用を中止してください●

このような場合、事故防止のため、スイッチを切りコンセントから差し込みプラグを抜いて、必ずお求めの販売店に点検・修理をご相談ください。ご自分での修理は危険な場合がありますから、絶対になさらないでください。

ミーレ・ジャパン株式会社

本 社 : 〒153-0043 東京都目黒区東山 1-6-2 メイコービル 8F
TEL (03) 5720 - 7330 FAX (03) 5720 - 7186